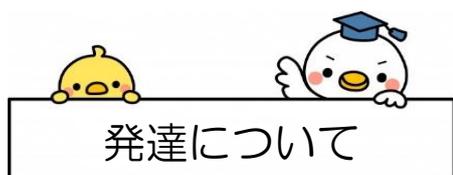


絵本選びのポイント

0歳児



感覚や体が急速に発達する0歳児



からだ

急速にヒトから人間へめざましい発達をとげる。

視力は弱いですが、動くものを追視し始めます。聴力はとても発達しており、手足の動きが活発です。月齢が上がると、お座りが安定し、ハイハイ、つかまり立ち、伝い歩きをします。視力も上がり絵を捉え始めます。

ことば

喃語（乳児が発する意味のない言葉）が出てきて意思表示を始める。

3・4カ月頃から、声を出して笑うようになり、次第に「アー」「ウー」など喃語が出るようになります。そして喃語や身振りなどで意思表示をしたり、言葉の意味がわかり始め、動きや言葉をまねしたりするようになります。

社会性

身近な人の顔がわかり人見知りが始まる。

身近な人の顔がわかるようになり、声掛けをすると微笑んだり喜んだりするようになります。そして、顔の区別がつくようになり、人見知りが始まります。ですが、その一方で人と関わることを喜ぶように。



◇大きくてはっきりした絵&人や動物は正面向きの絵本

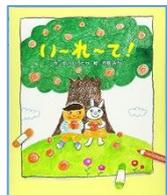
◇リズムのある文章

◇赤ちゃんがよく知る身近なものが描かれている絵本

江南市立図書館スタッフが選んだ

0歳児のおすすめ絵本

 <p>【Eア】 こくま社 『おひさま あはは』 前川かずお/作・絵</p> <p>生きてる喜びがいっぱい。明るいわらいがいっぱい。あかちゃんとお母さんが元気にわらえる絵本</p>	 <p>【Eカ】 くもん出版 『かにこちゃん』 きしだえりこ/さく ほりうちせいいち/え</p> <p>片方の爪がとくに大きいカニの子、かにこちゃん。海が大好きなかにこちゃんの1日を、鮮やかな色彩と楽しく美しいことばで描く絵本。</p>	 <p>【Eコ】 福音館書店 『ころこころ』 元永定正/さく・え</p> <p>ころこころこ、かいだん道、あかい道、でこぼこ道、さか道、あらしの道…。いろんな道を、小さな色玉たちが、ころがっていく。鮮やかな色の世界を楽しむ大型絵本。</p>	 <p>【Eビ】 福音館書店 『びたっ！』 あずみ虫/さく・え</p> <p>ぞうが、びたっ！らっこが、びたっ！きりんが、びたっ！ちょっと離れていた動物の親子が、ページをめくるとびたっ！とくっつく、あたたかい絵本。</p>	 <p>【Eビ】 ポプラ社 『びよーん』 まつおかたつひで/作・絵</p> <p>かえるが、びよーん。いぬが、びよよーん。ぱったが、びよーん。にわとりとひよこが親子でびよーん。いろいろな生き物かとびはねる様子を描いた絵本。</p>	 <p>【Eホ】 金の星社 『ぼんぼん ポコポコ』 長谷川義史/作絵</p> <p>だれのおなかかな？ たぬきかな、ゴリラかな？ 赤ちゃんのおなかをぼんぼんポコポコ！ 楽しいリズムで赤ちゃんと一緒に遊べる絵本。</p>
---	--	--	---	---	---



タイトル	請求記号	著者
あっぷっぷ	Eア	中川ひろたか/文 村上康成/絵
い〜れ〜て！	Eイ	中川ひろたか/作 市居みか/絵
いないいないばあ	Eイ	松谷みよ子/文 瀬川康男/え
がたんごとんがたんごとん	Eカ	安西水丸/さく
くつついた	Eク	三浦太郎/作・絵
コップちゃん	Eコ	中川ひろたか/ぶん 100%Orange/え
しっぽがびん	Eシ	おくはらゆめ/作
じゃあじゃあびりびり	Eシ	まついのりこ/作・絵
たまごのあかちゃん	Eタ	かんざわとしこ/ぶん やぎゅうげんいちろう/え
だるまさんと	Eタ	かがくいひろし/さく
ちいさなうさこちゃん	Eチ	ディック・ブルーナ/ぶんえ
てんてんてん	Eテ	わかやましずこ/さく
ととけっこうよがあげた	Eト	こばやしえみこ/案 ましませつこ/絵
ねないこだれだ	Eネ	せなけいこ/さく・え
のりものつみき	Eノ	よねづゆうすけ/作
もこもこもこ	Eモ	谷川俊太郎/作 元永定正/絵
やさい	Eヤ	平山和子/さく
わんわんわんわん	Eワ	高畠純/作

